

令和5年度 木祖村ふるさと納税報告書

ご寄附をいただいた皆様へ

このたびは全国各地の皆様から長野県木祖村へふるさと納税のご寄附を賜りまして誠にありがとうございました。村民を代表し、深く感謝申し上げます。

令和5年度は893名の皆様から17,323,000円のご寄附をいただき、平成20年度の制度開始以来、総額で138,286,508円となりました。お寄せいただきました貴重な寄附金は、木曾川源流の里木祖村の進める源流の里づくりに活用させていただきました。

今回、全国の皆様の御厚意によるふるさと納税寄附金がどのように使われているかご説明させていただきます。多くのご意見をお寄せいただき、皆様とともにおらづくりを進めていく所存でございますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

令和6年5月

木祖村長 奥原 秀一

令和5年度 寄附の状況

◆合計金額 17,323,000円

◆寄付件数

個人 893件

◆使途別内訳

使 途	件数	金額（円）
① 魅力ある仕事の創造と魅力の発信	128	2,560,000
② 交流人口増大と移住・定住の拡大	36	650,000
③ みんなでつくる、子育てしやすい環境と多世代交流	141	2,417,000
④ 健康で安心して暮らせる、元気な村づくり	123	2,146,000
⑤ スキー場の維持と発展	72	2,385,000
⑥ その他、村づくり全般	393	7,165,000
計	893	17,323,000

寄附の使途

下記の事業の一部に皆様からのご寄附を充当させていただきました。

◆村づくり事業全般

【景観形成推進事業：3,065,000 円】

木祖村の観光スポットである鳥居峠内の樹木が大きくなり、眺望の支障になっていることから、雑木を伐採し景観の改善を行いました。

【事業前】



【事業後】



【令和 5 年度村道中学校線支障木伐採事業：2,100,000 円】

木祖中学校に通う生徒の多くが利用する「村道中学校線」は隣接地の木が大きくなり日差しを遮るため、夕方になると周辺は薄暗くなり、冬期間は道路が凍結する等安全面や景観面での課題があったため、隣接地の地権者の皆様にもご協力いただき、ふるさと納税を活用して樹木の伐採を行いました。

これまで木々に遮られていた眺望もよくなり、明るく景観の保全も図ることができました。

【伐採前】



【伐採後】



【総合型地域スポーツクラブ運営費：2,000,000 円】

令和５年６月７日に村内関係各団体が連携融合して「木祖村総合型スポーツクラブ 源流のもりクラブ」を設立しました。クラブでは「100歳人生…源流の里木祖村をスポーツで元気＋笑顔に」をミッションに掲げ、地域の資源を活かしたスポーツ活動や健康づくりの振興を図り、住民の健全な心身の発達に寄与し、家庭や学校、地域のスポーツ力や健康増進力の向上のために努めております。

令和５年度はクラブ会員数 542 名の登録で、「マシン教室」「ヨガ教室」「水中運動教室」等各種教室が行なわれ、188 回開催 1,406 名の方の参加がありました。

また、源流夏祭りや村内一周駅伝大会等のスポーツイベントへ参加し、スポーツ普及活動を行ないました。



ヨガ教室の様子



源流夏祭り スポーツ体験



駅伝大会 豚汁の振る舞い

◆魅力ある仕事の創造と魅力の発信

【源気くん型地域産業活性化補助金・プレミアム商品券事業：2,560,000 円】

源気くん型地域産業活性化補助金は、木祖村の地域資源を活用した新事業展開や新商品開発、担い手育成等に取り組む団体等を対象として、その事業に必要な経費に対し補助を行うものです。審査会を開催し、以下の２件の取り組みに対し補助を行いました。

分類	総事業額	補助申請額	交付額	事業概要
支援組織 10/10	757,108 円	688,280 円	678,000 円	お六櫛伝承工房備品等整備事業 ・ 備品類の更新と新規設置。 ・ お六櫛担い手育成する体制を整える。
中小企業 者 3/4	1,698,032 円	1,000,000 円	1,000,000 円	KISOMURA「STAY」プロジェクト ・ 藪原宿の宿泊業の強化とコロナ後を見据えたインバウンド対策 ・ 宿泊施設 DX 化に伴う木曽地域発のモデル的宿泊事業の導入 等
交付額 計			1,678,000 円	

プレミアム商品券（源気くんドリーム商品券）事業は、新型コロナウイルス感染症や物価高騰により落ち込んだ村内の消費を喚起することを目的として実施されました。令和５年度は１冊１２,０００円分相当の商品券を１０,０００円として、１世帯５冊を上限に５,０００冊を準備しました。１次販売では２,１１１冊、２次販売では１,０９８冊の計３,２０９冊の購入がありました。残部は発生しましたが、必要とする多くの方に行き渡りました。

本事業に係る木祖村商工会に対する補助金		
項目	内訳	金額
プレミアム補助（３,２０９冊分）	２,０００円×３,２０９冊	６,４１８,０００円
商品券印刷分		１,３８８,７５０円
集計作業賃金分（集計１２５日）	９００円×４Ｈ×１２５日	４５０,０００円
消耗品他雑費		５５３,２５０円
計		８,８１０,０００円

◆交流人口増大と移住・定住の拡大

【木祖村空き家対策事業補助金：６５０,０００円】

空き家の有効活用による定住人口の増加と老朽化した空き家による被害の発生を防止するため、空き家所有者等または利用者が行う空き家の片付け、改修、解体にかかる費用の補助を行いました。

	活用	改修	解体
概要	空き家バンクに登録するための荷物撤去や清掃等の補助	空き家バンクを通じて成立した物件の改修のための補助	建て替え以外の目的で住宅を解体するための補助
補助割合	４／５	１／２	４／５
補助上限	９０,０００円	４５０,０００円	５００,０００円
R5実績（件数）	０件	１件	２件
R5実績（補助金額）	０円	３５７,０００円	１,０００,０００円

◆みんなでつくる、子育てしやすい環境と多世代交流

【木祖村放課後児童クラブ事業：200,000 円】

放課後や長期休みの間、保育に欠ける児童を対象に小学校の空き教室で開所しています。

25～35 名の児童が毎日利用しています。

おやつを食べた後、宿題をしたり遊んだりして元気いっぱい過ごしています。



【公設学習塾：200,000 円】

夏休みを利用して中3生対象に、学習塾講師を学校に招いて公設学習塾を実施しました。学習補充として英語・数学の強化を図りました。都市部から遠隔の地にありながら塾の学習ができることに生徒や保護者からも高い評価を得て、継続、拡充を望む声が聞かれました。3年生にとっては、進路選択に真剣に取り組むきっかけになりました。



【保育所給食加工原材料費：2,017,000 円】

子ども達一人ひとりの体と心の成長を支え、毎日元気で楽しく過ごせるよう安全安心で栄養バランスのよいおいしい給食を栄養士をはじめ給食室の先生皆さんで作っていただき、子ども達もすくすくと元気に成長しています。

時期になると、木祖村産のとうもろこしも食材として利用する等地産地消にも取り組んでいます。



◆健康で安心して暮らせる、元気な村づくり

【奥木曽2号線（工事費）：2,146,000 円】

近年の豪雨により中山間地から出た雨水が当該道路に集中し、下流域で農業被害が発生したため、雨水を適正に処理ができるよう道路横断溝を設置しました。



◆スキー場の維持と発展

【観光施設整備基金：2,385,000 円】

観光施設整備に要する基金へ積み立てを行いました。この基金はスキー場等の施設の整備に活用されます。